夕刊 滿洲日報 一月六日

東鐵の準備漸く捗り 歐亞連絡の復活近し

來る十日ごろ迄に期日を決定 東部線は既に開通す

[illegible]

一萬の白系を馘首 新東鐵管理局長の手で

大連某所着電によれば露支調印後の新任東鐵管理局長は白系露人從業員一萬數名の馘首に着手したが寬城子の運輸監督及び同副監督が五日附を以て馘首その血祭りに擧げられた、東部線國境ポグラニチヤナ方面は露支緊張當時破壞されたゝめ目下その復舊中なるが既に警備出動中であつた軍隊の引揚輸送を開始したゝめ浦鹽直通列車の開通も此處十日を出まいと見られてゐる、從つて同線の開通後は長春に新設された輸送調節機關は東鐵側によつて當然廢止されるであらうが滿鐵としては影響は無いと

中旬頃全線開通 歐亞連絡は廿日頃か

【ハルビン五日發電】新任東鐵督辦莫德惠氏は五日來着就任した、東西國境の支那軍は續々引揚げを開始し東鐵全線は十五日頃開通し歐亞連絡は遲くも二十日頃迄に復舊の見込みである

支那軍撤退開始 來廿日迄に原駐地へ

【ハルビン特電五日發】ハバロフスク議定書により支那軍は去る一日から撤退を開始し東西兩國境からは護路軍を殘し奉天軍は來る廿日迄に原駐地に撤退するに決し胡第二軍の部隊は洮昂線により、王第一軍はハルビンに集結の上南下するが、黑龍江軍總司令部は既に齊齊哈爾に入つた、尙鐵道從業員中避難し來れる者約二千五百名は何れも滿洲里までの各驛に配置し歐亞聯絡の準備中、東部線はハルビン、ポグラ間は既に旅客列車運行してゐる

吉省重要會議

【吉林特電五日發】新任東支鐵道督辦莫德惠氏は奉天よりハルビンへ赴任の途次張作相氏に新任挨拶のためと稱し三日午前十一時三十五分着來吉し直ちに張作相氏を訪問したが同夜は東副官處長宅に宿り翌四日午前、午後にわたり省政府委員および軍部首腦者を集めて東支鐵道問題を協議したうへ同日午後五時十五分發ハルビンに向つた、なほ今回東北各省の黨務狀況視察のため來滿した國民黨中央執行委員吳鐵城氏も莫氏と同時に來吉し張作相氏に敬意を表したうへ共にハルビンに向つた

勞農各機關 復活打合

【ハルビン特電六日發】ロシア側の報によると、五日ハバロフスクにおいてソウエート國營機關の代表會議を開きダリバンク其他チエトルソユーズシンジケート等の開設に關する打合せを行ひ東部線ウ[illegible]

滿蒙開發に關して 隔意無き意見交換 張氏が日本實業家と

【東京特電六日發】張學良氏が日本實業家と懇談し日支間の經濟的提携其他につき雙方の隔意なき意見交換の意あり、奉天の滿鐵公所にその斡旋方を依賴した事は既報の通りであるが之につき古仁所滿鐵公所長は舊臘上京し滿鐵を中心として東京及び大阪の各有力實業家と會見し此際能ふ限りの實業家の視察團を組織し東北四省の富源開發その他に關する實地調査を行ふ樣勸誘してゐるが近くその實現を見るであらう

在滿邦商發展策 確立の急務

朝鮮銀行總裁 加藤敬三郎

滿洲の財界は過去數年來の不況を持續し特に邦人側は滿鐵の經營を除き概して萎靡沈滯の狀にあるは周知の事實である、而して滿洲に於ける政局が一昨年大變動を來した結果

在滿邦人 の經濟發展上最も望みを囑しつゝある日支間の交渉は何れも停頓のまゝ未だ解決の曙光さへ見出し難き狀態にあるは洵に遺憾とせねばならぬ、而も支那側に於ては官商防の特產買占め通貨の濫發による崩落、輸出入稅の增徵等を繰返しつゝあるのみならず、最近には東支鐵道を中心として露國との紛爭を釀し爲に一般商取引を阻礙すること甚だしきものがある、然るに一方滿洲に對する歐米側の經濟的進出は次第に顯著となり、米國は奉天を中心として其特商權の擴張に努め、英獨兩國も夫々市場の獲得に腐心しつゝある、今試みに此等外商進出の經過を見る爲歐洲大戰前の大正三年と昭和三年に於ける滿洲三港輸出額を標準として之を比較すれば米國は五百萬兩から一千九百六十萬兩に發展して約三倍九分の增加を示し、英國は香港を合せ四百七十萬兩から一千七百八十萬兩に、ドイツは百六十萬兩から八百萬兩に各增進して前者は四倍七分となり後者は五倍の激增を告げ、支那本部からは二千百萬兩より八千七百萬兩に進んで是亦四倍となつてゐるが、我國は地理並に歷史的に

特別關係 を有しながら右同期間に於ける增加は三倍三分に止まり、他の何れにも遜色あるは抑も何を語るか[illegible]滿洲各地に於て永年の間に築き成せる邦商の地盤は漸次華商に侵蝕され殊に北滿市場の如きに於ては一時邦商が總ての實權を支配しつゝありしに其後華商側は組織的の團結により次第に勢力を加へ今や同方面輸入の大半を其手中に收むるの勢ひなりといふ、斯くて我國が今や金解禁の斷行により國內諸般の整備を爲し大に對外貿易の伸張を圖らんとする折柄在滿邦商が斯の如く其の活動範圍を狹められつゝあるは深く省慮を要する問題であると思ふ、元來在滿の邦人が今日の如く振はざるに至りしは大戰の好況時代に盲目的に躍進した反動にもよるべく支那側官民の壓迫にもよるべく、通貨の不安と諸取引の複雜なる關係にも因るであらうが、此間に處して邦人自體が果して最善の注意と努力とを續け來りしや此際

大に反省 を促すべきものがあらう、從來在滿邦人の通弊として世人の指摘する一二を擧ぐれば、何時迄も所謂出稼氣分で小成に安んずる、支那人に對して空漠なる優越感を抱き自然排日排貨の因を爲す、信用ある手腕ある支那人と協同して彼我の圓滿なる發展を策する常識を缺く等が其の主なるものとされてゐる、在滿邦人が果して如斯缺陷を包藏するものとすれば元より之を改善すべきものではあるが、實は現在の如く滿洲に於ける支那側の官憲なり民衆なりが我國の滿洲に於ける歷史と現在の地位とを顧慮せず、日支の提携によつて其文化の向上を期すべき使命を顧みず、苟くも利益ありと思ふものは悉く之を自家の手に收めんとし從つて滿蒙の開發上最も急を要する鐵道問題を始めとし其外商租權問題等約七十餘件に亙る懸案に對し、誠意を以て之に應ずる色なき狀態の下に於ては滿洲に於ける我國の發展は非常に困難なる立場に置かれてゐるのである、尤も在滿の邦人がよく諸種の障害を排して自ら經濟的進出を試みることは元より推奬すべき所なれども、一般邦人の發展の爲めには先づ以て終始一貫した國策を確立して之に善處することが刻下の緊急事であらうと思ふ

解散を覺悟して 總選擧準備に着手

內務當局地方長官に訓令して 各地の情勢を調査

【東京五日發電】休會明け議會の解散を豫期して內務省は新春と共に愈々本筋の選擧準備に着手し警保局では大塚警保局長を中心に各地方長官に訓令して各地の選擧情勢を報告せしめ嚴秘裡に萬遺算なき對策を練つてゐる而して內務省では差當り選擧法及び之が施行規則の改正は間に合はないので應急的に省令一部の改正投票所の增設其他現行法の嚴正なる適用を以て前回の缺陷を補はんとしてゐるが或は近く更に地方部一級の一部に異動が行はるゝやも知れぬと見られてゐるがそれにつき安達內相は語る

今日となつては解散の一途を採る外方法はあるまい若し解散になつても準備はすつかり出來てゐる、內務當局としては現行法の嚴正なる運用と取締を期し選擧費を尠くして選擧界の廓淸を圖るのみだ、地方官の異動などは考へてゐない、投票日は休會明けにするが良いと思つてゐる今回の選擧にも新政黨の進出は困難だらう、日本の現狀では既成政黨に新人が躍出して內部から改革して行くのが最も適切と信じ其方針で進んでゐる

解散は既定方針 民政黨の勝利は必然

代議士 永田善三郎氏談

解散回避、あんなことが出來るものではないよ、政治は勢ひだ、誰が何といつても、この第五十七議會は解散の外はないよ、安達氏を首め

政府の肚 はチヤンと決定してゐるのだ、濱口總裁だつて大勢を如何ともすべからず既に覺悟をしてゐるのだから、このまゝ解散と行くに決つてゐる、政友會だつて覺悟して、總選擧の準備に全力を傾けてゐるよ、小泉らの解散回避運動、あれも小泉のやることだから何のためか分つたものではないのだ、これを機會に彼も隱退するともいふが、先生のことだからアテにはならぬ、何れにしても

解散は既定の事實 だが、さてなるが、二十一日の再會に次ぐ首相の施政方針の演說、それに對する反對黨の質問といふやうな議政壇上の花々しい對抗のべ舞臺で行はれるだらうが、そこに朝野兩黨の駈引といふものがあらう、併し今度の議會は政府黨が少數なのだから何といつても解散は免れぬよ、それからいよ〳〵解散となつて總選擧だが、無論

民政黨が 勝つことは既定の事實だ、たいしたこともあるまいが政變が避らぬ程度に勝つよ

七十三名の增加 民政黨の選擧觀測

【東京五日發電】政府並に與黨に於ては此際凡有解散回避の策動を一蹴して休會明けの議會に臨み勝頭政府の主張を明かにすると共に反對黨側の主張を聽いた上憲政の大道に基き一擧解散を斷行することゝなつてゐるが選擧對策としては公認候補を約三百名に限定し選擧を行ひ其の結果約二百四十六名(現在より七十三名增加)の絕對多數を獲得し得べしとの成算を得るに至つた模樣である、與黨側の調査に依ると增加數は關東十四名東北、北海道十一名、北陸五名、東海九名、近畿十二名、中國六名四國五名、九州十一名計七十三名增加すべしと稱してゐる

無產派候補 八十餘名 當選十五名內外

【東京五日發電】無產各派では休會明けを待つて一齊に議會解散要求運動を開始すると共に總選擧の具體的準備に入る筈であるが、各黨の立候補數は社民黨約三十五名日本大衆黨約二十五名、勞農黨約七名、戰線統一協議會約九名、其他合計八十餘名に上り當選確實と見られてゐるのは現議員の外は社民片山哲、岡崎憲(神奈川第一區)日本大衆黨杉山元次郎(大阪第五區)氏等であるが其他各黨を通じて十五名の當選は疑ひなきものと見られてゐる

犬養總裁靜養

【東京五日發電】犬養政友會總裁は夫人同伴五日午後三時四十五分東京驛發靜養の爲め熱海に向つた

東鐵露支幹部 何れも出勤す

[illegible]

呼倫貝爾は至極平穩

[illegible]は既に歸順し極めて平穩で六十餘名の邦人も無事、食糧は本月末までの分はあり、米、砂糖、麥粉缺[illegible]

伊國治廢問題 公文書傳達

【ローマ四日發電】イタリー政府は日駐支イタリー公使に對し領事裁判權問題に關する公文書を國府に傳達すべく訓令を發した右公文書內容は支那に於けるイタリーの領事裁判權は一九二九年の條約に規定された通りである旨再度言明したものである

走馬燈

荻川

書初

世態は走馬燈の如くに廻る、之に對し所感なからんや、此所感を捉えて讀者に問はんとするが本欄の目的である、新聞は報道機關なると共に、言論機關たるべし、そうして其言論は、新聞其者の言論でなく、そんな言論で讀者を指導せんとしたとて、もう讀者は餘りに進み過ぎて居る、新聞は將に寧ろ讀者の言論を迎へて、輿論の歸趨を表顯するに努むべし、これでこそ眞の言論機關たり、また眞の報道機關たり得るものであるまいか。

◇

滿日紙が向春の劈頭に於て、博く讀者の說話を求めたも此精神であつたろう、從つてこれからも此精神を徹して行くのであろうが、獨り滿日紙のみならず、滿洲でそれとの同業が、みな此神路に進みつゝあるとも觀る、滿洲の餘處のことは暫く措き、滿洲の新聞が、それには雜誌を含んで一時好景氣時代に於ける貢金の洪波に攫はれたようなこともあつた、亦其反動で、否其餘弊で好景氣時代が消えても、新聞や雜誌が淸淨ならぬ貢金を狙ふ。

◇

悉くの新聞、悉くの雜誌が、悉く斯うであつたと云はぬ、亦斯んな時代も過去だが、斯んな時代がありし故に、悉くの新聞雜誌はちよつと其光明を鈍らした、讀者は新聞雜誌の重んずべきを知るも、之と親まうとせぬ、邦人の和衷協同、殊にそれが滿洲に高唱されるが、其讀者たる邦人と、新聞雜誌との間に云ふも云はれぬ障壁がある、强て言はうなら、讀者からの敬遠主義か、然るに今はどうやらそれが取除かれそうなるは嬉しい、是非とも之は取除かねばならぬ。

◇

烏滸がましいが、走馬燈は出發點をこゝに採つた、さうして少くも讀者の敬遠主義を、先づ新聞雜誌の紙面から去りたいのである、それには話題が必要となる、探るに足らぬ話題かも知れぬが、探れたら走馬燈から之を採つて貰ひ、否けなければ、讀者から話題を出して貰つて、それで滿洲邦人の言論に、一致は無理かも知れぬが、歸嚮だけを見出したい、而も斯うしたことを、唯滿日紙に獨占させようと云ふ譯でない、走馬燈がそれに一滴の差水ともなつて、滿洲言論界が之で賑はふなら、幸甚これに過ぎないのである。

高等學務兩課長 典獄等けふ着任

スポーツの御影池課長語る

六日入港のうらる丸には內地より新任の關東廳高等課長松田芳助、學務課長御影池辰雄、典獄永田正之助の三氏が孰れも家族引連れ着任したが埠頭には市內各學校長、四署高等係主任及び各關係者の出迎へで賑はつた新學務課長の御影池氏は有名なスポーツ愛好家で氏は語る

滿洲は初めてで未だ[illegible]勝手が判りませんので宜しくお願ひ致します滿洲は運動が盛んださうで關東廳には附屬の體育研究所があると聞いて居ますが力を入れて見やうと思ひます、內地に於ける學生思想問題も最近喧しくなりましたが滿洲の學生には幸ひ不良分子は少い樣ですね

八日の市會議事 石本案を附議可決し 辭職問題圓滿解決か

大連市長問題は既に田中民政署長の調停により和解を告げたが該調停案に基き第四十四回市會は八日午後二時續開することになつた、而して最に市會で決議を見た石本市長

辭職勸告 の意見書(太田通)は監督官廳より違法のものとして却下されたるに就き之を恩田議長より報告すると共に意見書決議と共に成立を見た大連市事務檢查委員會は合法的のものとして存置される模樣である、尙最初に市參事會で同意を得た衞生並に市場施設改善の爲臨時市場委員十三名、臨時衞生委員十三名を設置せんとする市長案を同市會に附議することゝなつた、以上は何れも

調停案の 內容を爲すものであるが、大讓步を敢てし殆ど面目丸つぶれの觀がある、而して之が交換條件として石本市長が圓滿に辭職することは既定の事實と謂はれてゐるが其時期については民政署長と市長の間に諒解あらんも窺知し難く一月下旬、二月上旬等種々の臆測が行はれてゐる

法相近く園公訪問

【東京五日發電】渡邊法相は近く園公を訪ひ疑獄事件の經過につき說明報告することゝなつた

人事

▲松田芳助氏(關東廳高等課長)榮子夫人令息令孃同伴六日入港のうらる丸にて着任

▲マキノキネマ俳優一行八名 牧野滿男氏に引率され同上來連

▲永田正之助氏(關東廳典獄)タマ子夫人令孃同伴同上着任

▲津田藤右衛門氏(陸軍技術本部砲兵大佐)同上來連

▲島省三氏(陸軍野砲兵學校砲兵大佐)同上

▲御影池辰雄氏(關東廳學務課長)センチ夫人令息令孃同伴同上着任

▲山崎元幹氏 五日夜歸連

▲猪村彌吉氏 同上

▲永田善三郎氏 五日夜朝鮮經由來連ヤマトホテル宿泊六日旅順に太田長官を往訪八日發うらる丸にて歸東の豫定

▲木部守一氏(日滿倉庫會社々長)八日出帆のばいかる丸にて赴任決定

▲宇佐美寬爾氏(滿鐵々道部長)舊臘より風邪のため自宅療養中のところ六日より出社

大觀小觀

いよ〳〵議會は解散。

◇

落ちつく先は總選擧。

◇

政府黨がかつか、政友會が勝つかその他中立諸會派、無產派から何人が當選するかゞ問題。

◇

南に政府、治廢や關稅自主で騷ぐ。御苦勞千萬。

◇

イギリス、味をやる。佛や伊が强く出る。昭和五年も支那は多事多端。

昭和五年 大連繪曆 三月

斯文

交通事故益多くなり、通勤通學には大抵鋼鐵製の甲冑を着て出かける。それでも少し注意を怠ると一日でぼろ〳〵にされる。勤人はこの甲冑の月賦でいづれも大弱り

遼陽工場閉鎖の 見合せ陳情

滿鐵當局へ再び委員派遣 遼陽市民大會決議

【遼陽特電六日發】遼陽滿鐵工場の閉鎖は在住邦人四千名中から忽ち一千名を減ずるのみならず他地方と異り何等生產的商工業により之を補ふに困難なるため在住民の脅威は甚大にして

歷史ある 遼陽に永住を覺悟してゐた第二の故鄕より轉住する者或は失業者にて悲鳴を揚げてゐる、舊臘來再三有志を滿鐵本社に訪問せしめ折衝しつゝあるも閉鎖後の對策未だ樹てられず遂に[illegible]の五日午後二時から遼陽座において市民大會を開き對策の研究中につき當分工場閉鎖は發表を見合せられたしとの悲痛なる決議をなし同夜實行委員會から在京仙石總裁を始め大連本社の大平副總裁、大藏、藤根兩理事、保々地方部長宛決議の要旨を電請すると同時に特別委員を派遣せしめ

滿鐵當局 に懇願せしめ場合によつては上京委員を派し仙石總裁に遼陽市民の苦衷を愬へることになつた、本問題は今や重大なる社會問題化せんとし識者は憂慮し緩和策に腐心しつゝあり

天氣豫報

七日(北西の風)晴

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下一一、一	零下一五、七
旅順	同 九、二	同 一五、一
營口	同 一四、〇	同 二三、五
奉天	同 一六、六	同 二六、一
長春	同 二〇、二	同 二八、五

聖上、代々木原頭に諸兵を閲はせらる
陸軍はじめの觀兵式

【東京五日發電】大元帥陛下は來る八日午前十時から代々木練兵場に陸軍始め觀兵式を閲はせられるため在京近衞、第一兩師團各部隊は六日午前十時から豫行演習を行ふ事となつた、なほ八日には陛下には午前九時二十分宮城御出門行幸あらせらるゝと拜承する

聖代彌榮ゆ
宮中の新年御宴
玉音朗々勅語を賜ふ
豐明殿に百官千餘名をお召

【東京五日發電】榮光と歡喜に輝く昭和第五春を壽ぐ宮中新年宴會は恒例により五日豐明殿で華やかに開かせられた、御召にあづかつた晴れの文武顯官達の自動車、馳車等が新春の陽光なごやかな豐近き中を燦然と織るが如く宮城二重橋を參內する、聖代彌榮えの喜びと榮譽の錯綜反響の情景である、十一時四十分秩父宮殿下を始め奉り

在京の 各皇族殿下、ベルギー大使バツソンピエール氏以下各國使臣、東郷、山本兩大勳位、濱口首相以下各大臣、高橋、清浦以下前官禮遇、倉富、平沼樞府正副議長等宮中席次第一階より十八階に至る文武官等約一千名が大禮服、正裝色とりぐに美々しく儀つた姿で宮中に參入し終るや式部官の誘導にて豐明殿を中心に絢爛まばゆきばかりの宴殿定めの席に

勅語

新年ノ佳辰ニ方リ祝宴ヲ開キ各國代表者並ニ諸大臣等ト此ノ歡ヲ偕ニスルハ朕ノ滿足スル所ナリ茲ニ友邦ノ元首ノ健康ヲ祝シ併セテ交際ノ益々親密ナラムコトヲ望ム

夫々着席、天皇陛下の出御を拜するこの時天皇陛下は龍顏麗しく諸員の最敬禮裡に陸軍樣式御正裝の

大勳位 菊花章頸飾その他の勳章を御佩用あらせられて一木宮相、林式部長官の御先行、各皇族殿下、奈良侍從武官長以下屬從豐明殿正面玉座に着かせられ諸員また本位につく、次で陛下は諸員の最敬禮を受けさせられて玉音もいと御力強く優渥なる勅語を賜つた、濱口首相は玉座前に參進群臣を、白國大使バツソンピエール氏は各國使臣をそれぐ代表して奉答詞を奉り茲に御宴に入らせられた 陛下は皇族方、使臣、重臣と親しく酒饌を召され諸員は

聖壽の 無窮を壽いで宮内省樂部の萬歲樂、歲の始めを壽ぐ樂の音興を添へあげる裡に酒饌を賜した、かくて陛下には午後零時五十分御機嫌麗しく入御、諸員また聖恩に感泣して退下し晴れの御宴は終了した

濱口首相奉答

茲に新年の佳辰に方り群臣を御宴に召され且つ優渥なる勅語を賜ふ臣等感激の至りに堪へず臣雄幸群臣に代り聖恩の厚きを謝

白國大使奉答

し謹て寶祚の無疆を祈り奉る陛下より賜りたる優渥なる勅語に對し外交團を代表し陛下に至深の謝意を致すは本使の光榮とする所なり、本使等の茲に代表する各國君主及元首に於ても亦陛下の勅語に對して深く滿足せらるべきことゝ信ず、本使等は新年に際し恭虔敬なる祝詞を陛下に致すと共に衷心より陛下、皇后陛下、皇太后陛下及皇族各殿下の健康を祈り奉る、尙ほ本使等は帝國の安寧及其の國民の福祉並に日本國と其の友邦との交誼親善の爲めに陛下の治世の隆昌にして悠久ならむことを願ふ

皇太后陛下
御祝詞御交換
きのふ御參内

【東京五日發電】皇太后陛下には天皇陛下と新春の御祝詞御交換の爲五日午後一時四十五分東御所御出門、宮城に參內あらせられ御內儀にて 天皇陛下と御對面、御祝詞御交換のうへ種々御物語あり、照宮樣も御參加遊ばされて御機嫌麗しくのうへ午後四時御歸還遊ばされた、なほ 皇后陛下にはまだ御服喪中とて御遠慮あらせられた

けさはな〲しく
大連消防の出初式
電園下に精鋭の機器を繰出して
大いに威力を示す

恒例の消防出初式は六日午前九時から電園下大廣場で華々しく擧行された、この日凍てつく寒さに拘らず觀衆多數詰めかけて景氣を添へる、定刻には警笛の音勇ましく大連消防屯所、小崗子、沙河口の各分屯所、非事務員等百十四名は梯子車、喞筒車、水管車、運搬車等々、精鋭を誇る消防機器を操縱し晴れの出初式に乘込み今井總指揮官の指揮の下に整列直に尾崎大連署長を初め大內小崗子署長、久下沼沙河口署長は原田總指揮官を先頭に人員及び機械器具の點檢を行ひ法被姿の勇肌で非事務員の鮮かな梯子乘り、放水演習、梯子自動車操法など驚くべき文明機械力の威力を示し喝采を博した、それより尾崎大連署長の訓辭に次いで伊東組頭に目錄授與これに對し伊東組頭より答辭あり同十時半盛大裡に閉式した

埠頭の出初式

埠頭消防出初式は六日午前十時半より東海岸廣場に於て宮本消防監督指揮の下に擧行されたが、中尾水上署長、上野警務主任、秋山埠頭長の檢閲あり防火演習を行つて十一時四十分終了した

兄哥連が
自慢の腕を
東京の出初式

【東京六日發電】お江戸名物消防出初式は六日午前九時四十五分より新春の陽うらゝかに宮城の松に映ゆる二重橋廣場にて擧行された早朝から繰込んだ消防隊は警視廳管下の十九署千二百名初江戸の昔からの消防組四十組千五百名、優良消防組代表隊三十、百七十八名に各府縣消防組代表も參加した式は午前九時四十五分の號砲を合圖に先づ軍樂隊の「君ケ代」吹奏裡に國旗を掲揚し全員

宮城を 奉拜、それより丸山警視總監は警視廳幹部や內田消防部長を從へ整列した三千餘名の檢閲をなした、終つて消防手大島天郎君初め組員表彰者、組頭の表彰を行つたのち演技に移り消防體操、避難救助梯子、自動車作業、木遣り行進模擬火災等と哥兄連自慢の腕を見せ二萬餘の參觀者をやんやと云はせ再び國際奏樂裡に國旗を下しめでたく零時終了した

木遣音頭も
勇ましく
けふ大連で行つた出初式

剃刀で心中沙汰
婦人タイムス記者と
不遇のなじみ酌婦

市內逢坂町八六番地婦人タイムス記者高木喜七(三〇)は元旦午後五時ごろ飄然として逢坂町吾妻樓抱酌婦ミサオこと桑野マツエ(二〇)に登樓流連し四日午後九時ごろ、ミサオに情死を迫つたが、女も身の不遇に語り明かして同意し、兩名はウヰスキーを强かあほつてカルモチンを嚥下したが死に切れず、洋剃刀で心中すべく先づ男女の指を斬つてしたゝる血をばすゝり合ひそれより二人の兩腕を結び合ひ腕首の動脈を斬つて苦悶してゐるを家人が發見、大連署に屆出た、同署の大崎警部補檢視を遂げ、男女を田邊醫院に收容手當を加へた結果生命は取り止めた

セ將軍又來連

六日入港のうらる丸にてセミヨノフ將軍が義妹ユキチン(二九)を連れミユラー氏と僞名し飄然滿洲より來連したが、氏は當分星ケ浦ヤマトホテルに滯在し近々天津か或は上海に赴くと

悲戀の宮下博士
助手の若い女醫と結婚
今は藤原義江氏へ走つた
あき子夫人の幸福を祈る

【東京六日發電】昭和二年秋あき子前夫人が藤原義江氏の下に走つて以來閲くの日を送り世間から同情の目を以て見られてゐた醫學博士宮下左右輔氏は舊臘若く美しいひな子(二七)さんを迎へて久し振りに昭和五年の新春を祝つたひな子夫人は東京女子醫專出の女醫で舊姓は水谷、大正十二年以來宮下博士の下に助手として働いてゐたもので、あき子前夫人の戀愛沙汰を淋しく眺めてゐる博士の唯一の相談相手となつてゐるうち話が進み遂に去る二十五日結婚式を擧ぐるに至つたものである、なほあき子夫人との間に出來た綾子(一七)和子(一〇)の二令孃は博士の心遣ひで祖母に當る鎌倉の松永つね子刀自に預けることゝなり今後父博士とは別居することになつた、博士は「あき子に對しては今は寧ろ藤原氏との間が幸福であれと思つてゐる位である」と語つた

數奇な運命に
泣くをんな
酌婦、女中、女給と轉々して
大連署で保護をうく

叔父は高等工業校長の榮職にあり身は高ケ出の才媛とうたはれた若き女性が酌婦、女中、女給……と人生の惡路を轉々、數奇な運命を辿りつゝ今は大連署の保護を受けてゐる……市內浪速町一丁目ペスカフエー女給古澤富士子(二〇)は相當の家庭に生れ、愛知高女を卒業後、琴、舞、生花などを仕込まれ、才媛といはれた女であるが、運命の

惡戲か 一昨年不良少年に誘拐され、鹿兒島縣相良郡みどり樓へ前借九百圓で酌婦に賣飛された、樓主は富士子に客取りを强ひ虐待し淚の日を送つてゐたが、その時豐田、中井の兩周旋屋から大連は金儲けがあるとの口車にウカと乘せられ昨年末來連、市內美濃町奈良屋旅館に投宿した、ところが中井某は稀代の色魔で富士子を脅迫して情交し、奧地に賣り飛ばさんとする形勢があるので、富士子は初めて誘拐されたと悟り身の保護方を大連署に訴へ出たもので、同署保安係では女の境遇に

同情し 前樓主に返濟すべき前借九百圓を月賦で返えさすやう取敢ずベニスカフエーで働かせる事にしたが豐田中井兩周旋屋は誘拐の嫌疑で取調中

マキノの男女優
けさ賑々しく乘り込む

市內連鎖商店街常盤座開館祝ひのため招かれたマキノプロダクシヨンの一行中根龍太郎、根岸東一郎、砂田駒子ほか八名は牧野滿男氏に引率され六日午前九時入港のうらる丸にて來連したが瀟洒たる洋裝姿の砂田駒子初めいづれも大元氣、牧野氏は語る

大晦日に電報で急に決定した次第で本日から三日間常盤座に出場しまして挨拶傍々簡單なレヴユを演ります、歸途は朝鮮を廻つて下ノ關で又二館挨拶に出る豫約がありますので忙しんです

と出迎ひの小泉氏と共に自動車で直ちに常盤座に向つた、なほ一行と共に來連を傳へられてゐた谷崎十郎は撮影過勞の結果痔を傷め休養のため來なかつた(寫眞は一行)

獨逸船の船員が
拳銃彈丸の密輸
三十餘名珠數つなぎ

五日午後一時半船員婁の一支那人が埠頭構內を出でんとするを水上署員が發見取調べたところ、右は當日天津より入港のドイツ船オウデルグールク號の火夫浙江省定海縣舟山生れ葉河良(三七)といひ、身體中にオートマチツク拳銃十挺を所持してゐた、一方オーデルクールク號に赴き船內を嚴重に捜査せるところ更にモーゼル一挺、オートマチツク拳銃彈丸七千七百四十一發を發見したので同船員全部三十名を引致し取調べた結果、首謀者の火夫章國(三五)といひ船中を企てゝゐた、なほ船中に匿せる見込で六日更に水上刑事總掛にて捜査を續けてゐる

郊外荒しの强盜捕はる

五日午後八時ごろ市內西公園町を徘徊中の擧動不審の男を大連署員が取押へ取調べると右は山東生れ秦喜中(三七)張雲鵬(三九)といひ、一昨年四月四日午後八時ごろ市外大連灣壽豐屯七二番地、馬天智方に押入りピストルを發射し家人に傷を與へ小洋八圓八十錢を强奪逃走した郊外荒しの强盜犯人と判明した

貴金屬商が
自殺未遂
妻を失つたのと
負債を悲觀して

市內西公園町百七番地貴金屬行商井上吉好(三二)は四日午前九時ごろ自宅階下に於てリゾールを嚥下し自殺を圖つたのを同居人中本喜代太が發見、近藤醫師の手當を受け生命を取り止めた、自殺の原因は昨年十月愛妻を失ひてより怏々として樂まずそれに取引先に三千餘圓の負債があり、辨濟の法がつかぬのを悲觀した結果らしい

一等卒列車に
觸れ重傷

步兵第廿聯隊第六中隊一等卒野々口俊一(二三)は五日公用を帶びて大房身に至り午後十一時十四分滿鐵線下り線二六キロ、六二〇米突の地點にて貨物第四五列車の機關車に觸れ兩足背部及び右顳顬部に二ケ月を要する重傷を負ふた、急報により大連署藤井司法主任現場に急行原因其他取調中であるが野々口一等卒は大連醫院に收容手當中である

精神病者
五名燒死
樺太慈惠醫院の火事

【豐原六日發電】五日午後六時半樺太豐原町樺太慈惠醫院の精神病者監禁室より出火し忽ち火は全病舍に擴がり收容中の精神病者五名は厳重な金網鐵棒の二重圍ひの中から出ることが出來ず遂に全部燒死した、原因取調中なるが患者の放火說あり、一方にはストーヴからの失火でないかとも言はれてゐる

大相撲
新番附發表
初日は九日

【東京五日發電】春場所大相撲番附は今朝五時左の如く發表されたが初日は九日、十一日間興行である

東方		西方	
張出大關	常陸岩	張出大關	能代潟
横綱	常の花	横綱	宮城山
大關	大の里	大關	豐國
關脇	玉錦	關脇	錦洋
小結	若葉山	小結	朝汐
前頭	天龍	前頭	眞鶴
同	武藏山	同	幡瀬川
同	和歌島	同	吉野山
同	信夫山	同	雷の峰
同	玉碇	同	大蛇山
同	鏡岩	同	古賀浦
同	山錦	同	太郎山
同	清水川	同	劍岳
同	外ケ濱	同	星甲
同	新海	同	寶川
同	荒熊	同	汐ケ濱
同	常陸島	同	若瀬川
同	伊勢の濱(瀧の花改め)	同	朝光
同	常盤嶽	同	東關
同	出羽嶽	同	池田川
幕下十兩	若常陸	幕下十兩	綾櫻
同	綾の浪	同	大汐
同	藤の里	同	岩木山
同	錦花山	同	大島
同	沖津海	同	鳥ケ峰
同	駒錦(諏訪錦改め)	同	石山
同	霞ケ浦	同	羽後響
同	晴の海	同	肥州山
同	荒浪	同	高の花
同	大鵬	同	常昇
同	常盤野	同	海光山

朝汐小結に榮進

【東京五日發電】場所每に好角家の人氣を背負つてゐた男女川は、この場所から朝汐と改名して小結の榮位に進んだ、今年廿八歲の男盛りでもう二、三年中には横綱とさへ期待されてゐる、該力士は大正十三年春場所で昭和二年一月十兩、三年一月入幕、身長六尺二寸、體重四十貫、小手投一點張りで現在は高砂部屋唯一の至寶である

國民政府の關稅自主は來月一日より實施か
既に一切の準備は整へりと稱す
日本の互惠協定は甚だ悲觀さる

【北平五日發電】現行七種差等稅率は來る一月三十日を以て滿期となるが國民政府は二月一日より完全なる關稅自主を實行すべく既に準備成れりと言つてゐる、即ち純然たる國定稅率の査定を終り、財政部の命令一下各海關は新稅率を徴收する手筈となつてゐると、此の間に在つて英國が治外法權撤廢承認の牽制策を以て何處迄關稅既得權を保留し得るか問題であるが日本の互惠協定は甚だ悲觀的で、或は又抗議附納入の前例を繰返し結局自重服從の已むなきに至るのではないかと憂慮されてゐる

釐金其他の內地通過稅廢止
國定稅率實施と共に

【上海五日發電】國民政府は昨年二月一日來實施した七種差等稅率を來る二月一日より國定稅率と爲し關稅自主權を回收して既に財務當局に於て施行辦法を研究中であるが、近く中央政治會議に附議される模樣である、國定稅率施行に次ぎ釐金其の他內地通過稅等も廢止さるべく之に關しても亦各省に對して近く命令が發せられる筈である

銀塊引續き暴落
廿一片臺割を演ず
地場鈔票も大暴落

佛領印度支那の金本位準備と佛本國の手持銀塊八千萬オンスの手當として連日倫敦市場に巨額賣出動に倫敦銀塊は新安値へ低落しつゝあつた所、今朝は廿片十六分の十五と（八分の三安）先物廿片十六分の十五（八分の三安）と、紐育銀塊は四十五仙八分の三（一仙安）と、孟買銀塊は四十八留比十六分の三（十六分の七安）と何れも有史以來の新安値へ暴落した、上海標金は四百七十三兩二と寄つたが各地銀塊暴落で依然買氣旺盛で煎れ殺到し四百七十八兩丁度と記錄以來の新高値へ昂騰したので地場鈔票は四日の止めよりも一圓四十錢安の七十三圓二十錢と寄り後標金の上伸に依り低落し七十一圓九十錢とし七十二圓十五錢と止めた、又遠期の新甫は七十三圓三十錢と發會したが後低落し安値一圓九十錢で七十二圓丁度と止めた、標金は行過ぎの感も有り相當に警戒氣分濃厚であるが尚煎れ殺到し日先高見込みとの情報もあり銀塊は强材料は何もなき折柄地場鈔票は日先き何處まで暴落するや不明だと一般に觀測されてゐる

一圓臺割ば增證を附す

錢鈔市場では以上の如く銀價の變動甚だしきにより今六日の午後の立合に於て近物が七十一圓を割つた時には立會を一時中止し、四日の殘玉に對し五千圓の增證を附しその入金が終つてから又立會を開始することに決定した

上海市場大恐慌
銀莊の倒產者續出

【上海五日發電】臘月來暴落に暴落を續けて來た銀相場は未曾有の慘落を見今尚何處まで落ちるか判らぬ有樣で、舊年末に反撥見越しで銀をしこたま買入れた當地市場の投機筋では四日入電のロンドン銀塊暴落に大狼狽し賣りに轉じたが買手なく金塊市場は一本調子に暴騰し更に本日銀塊は一片の大關門を割つて有史以來の新安値のレコードを作り本月五日の金塊は立會僅かに一時間にして一擧六兩半の暴騰を演じ遂に三百七十三兩八匁となり殆ど天井知らずの觀を呈した、斯くて底知れぬ銀安のため支那側銀莊方面に倒產者相踵ぐ形勢となり大恐慌を演じて居り未曾有の受難時代を出現するに至つた

起債市場は相當に賑はん
小商工業者の窮狀に同情す
日本興業銀行總裁　鈴木島吉

昭和五年の新春を迎ふるに際し昨年の政界財界を振返つて見ると最も印象に殘つてゐるものは、議會の泥試合、金解禁斷行準備のための財政の緊縮、國民消費節約の奬勵、疑獄事件の頻發等である、議會の泥試合や疑獄事件の如き鼻持ちならぬ出來事は暫く措き

金解禁斷行 のために現內閣が凡有る苦心を盡し、遂に本年一月十一日を以て解禁期と爲す事に決定した事は大正六年金輸出禁止以來幾度か其機を迎へたるに拘らず遂に實現の運びに至らなかつたに見れば現內閣の功績は誠に沒す可からざるものがあると云はねばならぬ、而して解禁實施の本年の財界は如何と云ふに解禁後直に影響は現はれ來るものとは信ぜられぬが、內容の極めて薄弱な事業會社中には解禁の影響を觀念して內心ビクビクのものであらう、

併し乍ら內容の **健實な事業** 會社は多年の懸案が解決した事であり、前途にいさゝか光明を認めた次第であるから事業遂行上有利となるので從來手控えてゐた事業にボツボツ着手するものが出來、活動狀態に入る事となるため自然財界は活況を呈するに至らうと思はれる、故に起債市場の如きも相當賑はふものと想像される、即ち昨年中は起債市場が極度に不振となり各事業會社は何れも社債發行を見合はせ單名手形の振出しによつて一時を凌いで來たのであるから是等の

單名手形は 當然長期の社債に振替らねばならないからである、殊に解禁によつて金利は引締りの傾向となる事は明かであるから春早々社債募集の話などボツボツ持上るに相違ないと見てゐる、尚中小工業者の窮狀に就ては獨り大都市のみならず各方面に於てそれぞれ問題となり善後策が講ぜられてゐるが就中地方の小商工業者は最近では漸次大都市に吸收されて益々窮狀が甚だしい、之は經濟問題と見るよりも社會問題として極めて重視すべき事柄で世の識者は大に此點に就て考へねばならぬ事と信ずる、殊に金解禁後に於ける是等小商工業者の立場は一層悲慘なものがあらうと思ふのである、私は之れが對策を講ずるが急務であると信じてゐるのである

國際的商戰が北滿に展開せん
邦商は須く同志討をやめよ
哈爾賓商議會頭　加藤明

昭和の新春を迎へ茲に聖壽の無疆と國運の隆昌を壽ぐことは洵に欣快に堪へざる次第である。年頭に際し去歲に於ける北滿財界を回顧するに、眞に多事多難にして各種事件は踵を亞で勃發し在住邦人は之れが對策に殆ど惱殺されん許りの狀態を呈した、斯くの如き環境に在り而も不良材料山積せるに拘らず昨年上半期の貿易企業等は

比較的順調 を示した、が下半期に入つては彼の東支鐵道問題を中心とする露支紛爭事件の爲めあらゆる方面に於て其影響を受け其の暗影は單に北滿に留まらず亦他地方の市場にも及ぶに至つた、吾人は一刻も早く露支兩國が衷心より和平解決に留意し現下の不安を根本的に一掃せんことを望み併せて兩國民が北滿の開發、文化の向上に一路勇進せんことを祈念するものである。本年は露支紛爭事件も細目に亙つて解決を見るべく、封塞狀態を續けし東西兩門たる浦鹽、滿洲里及松花江下流方面の交通も圓滑となり、警戒嚴しき金融の閘門も開かれ茲に北滿市況は頗に活況を示すに至るべく察せられる。昨年よりは……上記の諸種難關に遭遇せるに拘らず……北滿の邦人巨商は從來の

消極的態度 を改め、內部陣容を整備し、消極的活動を始めたが、本年は是等巨商連が更に目覺ましき活躍振りを示すならんと想像さる商品の方面に於ては本邦品は品質向上價格低下せる爲め輸入激增の跡を示したるが本年は金解禁に刺戟されたる內地物價の低落に基因して益々其勢力を伸ばすに至るであらう、北滿に於ける外商筋も自國商權擴張を目標とし自國民協力一致の實を示しクンストアルベルス商會、萬國寢具會社、フオード會社、ゼネラルモーターズ商會等何れも積極的活動を顯し來たり、一方支那商も亦彼等一流の商習組織に據り其の地理的の優位置を利用して着々進展しつゝあるに因り、本年は嘗て見ざる程の激甚なる國際商戰が北滿の天地に展開されるものと察せられる。翻つて考ふるに

南北滿洲は 互に唇齒輔車の關係に在り從つて北滿の經濟界の狀勢は直に南滿にも影響を及ぼすを以て茲に在滿邦商は其の南に在ると北に在るとを問はず叙上の情勢を詳察し互に有無相通じ從來の一騎打的又同志打的鬪爭を止め商組織を改め、同胞協力し一絲亂れざる陣容を以て我國經濟戰線の最尖端たる滿洲の國際市場に翔ふるの方策を講じ以て一般我同胞の大陸發展に貢獻するの用意と覺悟とを要する予は此意味に於て年頭に當り在滿同胞の健鬪を祈る。

興味を惹く三大問題
銀市場の進路に横たはる
◇……安東　來栖健助

（一）多くの場合に於て市場障壁の存否は一部の特殊利益に重大な關係を有するが、結局其の撤廢が市場全體の活路を見出すものです。營口、站人の時代は知らず、今日は老薊、中山の新幣が華北にまで普及しつゝある時代です。鈔票單一受渡の制度は今や一種の市場障壁ではありませんか。蓬萊米の代用から鮮米本位に進んだ米市場の經路は事情を異にするが、何物かを敎へてゐます。吾々は永久に現洋代用の制度を拒否してよいでせうか

（二）相場の建て方は多數人の利便を本位とすべきもの。然るに大連銀は銀對金ですが、是は華商の希望する條件を充してゐるでせうか。上海には金塊一條建の相場がある。華北財界の中心市場を大連自由港に建設せんとする華商の有志は、この金塊相場に匹敵すべき金對銀の相場を要望してゐるかに見ゆる。金解禁後は特に其の必要を痛感するでせう。

（三）列國に於ける重要物資の取引は現物市場から取引所へ進出してゐる。埃及の綿花、紐育の生絲とゴム、日本の綿布と砂糖、其例に乏しくない。これは要するに商業圈の擴大と需給豫想の延長を物語るに外ならない。支那では商品市場の自立が難い。獨占に漕ひ易い。併し其他の凡百の輸出入商品は、必要に應じて銀市場に身代り賣買を行つてカバーの目的を或程度まで達して來た。それは今後も有り得るものであり、市場としては大に歡迎せねばならぬ筋合と思ふ。市場の振興策はこの點を如何に取扱ふであらうか。私は當業者の一人として此三大問題の成行に興味を有つてゐます。」

無駄咄
正金支店長　西山勉

靜 な多の日である、朝から五六回檢溫したが熱はない、昨日以來の經過でチブスではないと自分できめた、身體は痛いが氣持はのんびりとする滿日社の注文を思ひ出して何か無駄話でも書いて見ようといふ氣になる

昨 今毎日の新聞紙には無數のビラや引札がはさみ込んであるのでそれが座敷中に一杯だ「こゝに無駄あり」だと思ふ、中味は見ないで屑籠に入れるのであるが大概歳末の賣出廣告らしい

賣 出の引札も廣告に相違ないが普通に問題になるのは生產者の廣告であつて資本主義的生產の無駄の顯著なるものとして社會主義の教科書に第一にあげられる、廣告を必要とせざる經濟組織に他の形態の無駄なきや否やの問題は別として、廣告が技術として又職業として今日の如き大規模のものとなつては澤山の無駄のある事は爭はれぬ事實である、花王石鹼とクラブ石鹼とどれ丈け違ふか分析しなければ判らないが、生產者は自己の製品丈けに「ベトーフエン」「シンフオニー」の如き獨自の特色がある樣に消費者を信ぜしむる爲め巨額の費用をかける、消費者は何れを使用するも高い廣告料を負擔して湯水の中に金錢を流して居る。

小 賣商の年末賣出ビラは資本主義的分配過程に於ける無駄の片鱗である、紙やインクは問題でないので無用なストツクを持つた事とそれに伴ふ値下りの損失金利の損失である、消費者がビラや福引に誘惑せられて不用の品物を買込むならば損失の一部が轉嫁せらるゝが誰が負擔しても國民經濟上の損失である。

生 產過程に於ける無駄の排除には消費者の手が屆き惡いが分配過程の改善には消費者の工夫の餘地がある爲め「コオペラチーヴ」の運動が起つた、一八四三年英國ロチデールに於て織物職工が貯金を持ち寄り彼等自身の爲めの小規模なる小賣配給機關を設立して以來昭和四年の暮大連商工會議所が滿鐵消費組合問題の取調をなすに至るまで八十餘年の間に於て此運動は滔天の勢を以て世界中に瀰漫した、朝鮮では「コオペラチーブバンク」たる金融組合が發達して普通銀行が仕事の餘地がないとか大連では社會問題（？）が沙河口に發生せずして浪速町に爆發すると云ふ有樣になつた、委しい事情は承知せぬが問題の端緒は自ら謂ずる點がある樣に思はれる。

新 聞を見ると毎日選擧費用の事が八釜しい、法定費用の規定が全然空文死法であると云ふ事を全ての人が肯定して居る、餘計な手數を掛けて法律を作りそれがちつとも實行されないとは馬鹿々々しい無駄であつて法律萬能主義の弊である、しかし日本の選擧法などは大した問題とするほどのものでなく、世界中で最無理な法律實行されない法律は米國の禁酒法らしい。

私 は嘗て米國に上陸する時移民官に調べられそして恐ろしい大きな紙に蟻の樣に小さい活字で印刷したものに署名を求められてフト支那戰國時代商鞅治下の秦國を思ひ出した事がある、秦は旅行免狀が八釜敷かつたと中學校で敎へられたのを思ひ出したのである。

秦 時任商鞅、法令如牛毛と云ふ老杜の詩句があるが牛毛の如しとは例によつて獨創的で面白い、商鞅は刻薄にして恩少しと惡口を云はれるけれど實は眞面目なる政治家で殊に產業立國と云ふ事には卓越した手腕を持つて居たので井田法を廢し個人主義と自由競爭を基調とせる經濟政策を遂行し以て後日秦が六國に覇を稱するの基礎を築き上げたのであつた、[illegible]

今 日の世界を戰國時代に見立てるならば米國の地位は秦に似て居る合從連衡や聯盟軍縮は時代の相違に本づく題目の變化である、而して其米國に於ては政治家は多くの場合法律家であり商君的立法を以て特色とせるは不思議な符合であると思ふ、商君的法律は國民の遵奉を强制するのに國家があるので大統領の教書にまで法律勵行と云ふ項目が出て成るのである、國家的の禁酒は古今に匹儔なき英斷であるが併し所謂刻薄少恩なるもので人間の性情と歷史と習慣と傳統とを無視し結局腐敗と僞善との原因となるのではあるまい乎、此法律勵行の爲めに毎年八千萬圓の入費がかゝるとは太きな無駄な事である。

尤 も斯樣に取り止めのない無駄話を新聞に出すなどは無駄の最たるものかも知れぬ。

◇…銀價は底止するところを知らざる低落の一途を辿り遂に銀市場開市以來の安値に辷る。

◇…銀價の低落は世界的であり且つ劃時代的で生產原價を基準としての相場の觀測は遂に裏切られた。

◇…銀中心の通貨制度を維持し銀に據つての經濟政策を樹立するは難中の難事であると共に銀貨國を隣邦に持ち投資と貿易に據つて密接なる關係にある吾國の蒙る影響は甚大なるものがある

◇…即ち銀の暴落は支那の購買力の減退を誘致し對支貿易に暗影を投げかけるもので對外貿易の振興により經濟國難を打開せんとする我國にとつては一大痛事であらねばならぬ。

◇…新年勝頭銀暴落すれば綿糸も下がり株亦安く天候又例年にみざる寒氣にて心身共に一層の緊張を要へしむるものがある。

市況

特產　銀市の慘落で各品暴騰

銀市の有史以來の新安値を[illegible]品共に一氣に暴騰し、大豆は[illegible]から十二錢、豆粕は三錢五厘[illegible]四錢五厘、豆油は六十五錢[illegible]は十錢から十一錢と何れも[illegible]止めより昂騰して大引

◇定期前場（銀建）　◇現物前場（銀建）

定期喰合高（四日帳入）（前日對比較△印減）

品目	喰合高	前日對比
大豆	五一一五車	△八八車
高粱	四一二五車	八八車
豆粕	四一一九千枚	四三千枚
豆油	一九八五百箱	二五百箱

豆

により各品一齊に暴騰を呈せる氣先今朝も銀市の大暴落により各品共に一齊に昂騰して大引▲高粱は銀市の不勢に又十一錢方の狂騰を演出した▲出來高も大豆六百廿一車、豆粕三十六萬九千枚、豆油は二萬箱、高粱は二百七十六車といふ旺盛ぶりで一場でかくの如く出來たことは近來稀なることである▲目先き三品は銀次第で變動するであらうが高粱は奧地高及上海高又それに出廻りの減少で日先き相當强氣配を辿るものと見られてゐる▲現物大豆は豐年、三井、福昌、東永茂、廣源泰、鼎新昌で百車、油坊四十車▲豆粕は秀生、油谷、勝間、三菱、興記、鼎新昌で十萬枚の手合はせがあつた▲今日の油坊生產高は九萬枚で操業工場は三十四軒であつた

錢鈔　銀塊一齊安で鈔票暴落

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は廿片十六分の十五と（八分の三安）先物は廿片十六分の十五と（八分の三安）紐育は四十五仙八分の三と（一仙安）孟買は四十八留比十六分の三と（十六分の七安）匯兌は七十兩二五匯申は七十二兩二二五大洋は百二圓五錢、日米は四十九弗八分の一と（同事）米日は四十九弗八分の一と（同事）英米クロスは八十七仙三十二分の十九と（同事）米支は五十二仙[illegible]分の一と（一仙安）上海標金は四百七[illegible]寄り四百七十八兩丁度と[illegible]の銀價は暴落を呈した

◇定期取引（單位）　◇現物取引（單位）

銀

海外材料としての銀塊は倫敦八分の三安、紐育一安、孟買十六分の七安と何れも一齊に有史以來の新安値へ低落し▲爲替は日米、米日共に同事と銀安材料であつた▲上海標金は四百七十三兩二と寄つたが各地銀塊暴落で依然總買入氣で煎れ殺到し四百七十八兩丁度と止め記錄以來の高値を[illegible]

株式

商品　前場

麻袋（弱保合）

市場電報（六日）

銀塊及爲替　棉花　大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戶豆粕　橫濱生糸　印度麻袋

新東續落に五品も軟弱

前場（低落）　後場（弱保合）

爲替相場（六日正午）

上海爲替情報

【上海六日發電】滙豐銀行磅三井を買ひに始まり東方滙理銀行は見送るも福昌志豐永大連筋等手總買氣に市場混亂に陷る

上海標金　手形交換高（六日）

奧地市況（六日前場）

特產　錢鈔

鮮銀券發行高

四日現在に於ける鮮銀券發行高は左の如し

標金取引保證金改訂

上海標金市場では相場の變動激しき爲從來保證金一本拾圓の所二十圓に五日より改訂することになつた

五品重役送迎會

大連五品取引所の株式取引人組合では六日午後六時から淺月において商品取引人組合では七日午後五時から新英樓において取引所新舊役員の歡送迎會を開くと

經濟部電話　八四五五

平安異香 (217)

葉多默太郎作　一中一彌畫

奔流（一六）

「お前さまは、源八郎どの」と呼ぶ女性の曲者――

源八郎は苦々しげに云つた。

「さうです。源八郎です」

すると女は、クツ〱とてれたやうな笑をして、

「それは危なかつた。夢にも知らないで――とんだ曲者だつたのだ反對に押へられてしまひました」

女はお闥の方附添の、女中頭相模だつた。

夜陰に、怪しい曲者と思つて、上つて來るので待つていきなり體を切つたのだ――と相模はいふのだつたが、この夜陰に、たつた一人で外屛をうろ〱してゐたとすると、相模も怪しくないことはない。源八郎にしても、突込まれると一寸困る立場にある。結局双方ともに、默つて別れるより仕方がなささうだつた。

が、源八郎が立ちかゝると、

「源八郎どの」

相模が呼ぶのだつた。

「お耳に入れたい事もある。一緒にそれまでおいでなさりませぬか」

「……」

源八郎は少時は答へられなかつた。清盛が見込んで犬に使つてゐる程の女である。どんな肚があるか知れたものでない。

「それまでと？――仰しやると何處へおいでになるのか？」

「御心配なさいますな――お耳に入れたいこともあり、お力をお借りしたいこともあつて、この間から一度、お會ひしたいと思ふてゐたところでございます。尤も、これは私一量見ではございません。左衛門樣の御意見もあつたことでございます」

「左衛門――は、どの左衛門？」

「總城左衛門宗重樣、入道殿の御用人の、……」

「分りました」

「すぐおいでなさいますか」

「とにかく伺ひませう」

使廳に使はれてゐる捕吏が、使廳の長官である勸修寺の邸へ、夜盜のやうに忍びこまうとした不始末には一言も觸れないで、やんわりと自分を抱きこまうとする相模の肚を、源八郎はいろ〱に考へて居た。

清盛の隱密である相模だ。隱密はあくまでも隱でなければならない。露見したところに使命は盡きる。それが、のつぴきならぬ所を見られたので、わしをどうとかしようといふ肚か？――

併し左衛門の話は本當かも知れない。左衛門の名前は、ごく自然に、內から出た言葉のやうだつた――とも思ふ。

とにかく行く所まで行つて見よう――

星明りを賴りに、源八郎は相模に並んで歩いた。歩きながら、相模は問はず語りにいろ〱な事を話した。

師輔の病的な好色には困る。又この前の、蒔繪師の娘だといふ小娘を、何處で見付けたのか連れて來て、ぐづ〱いつて困らせてゐる――小娘と一緒に連れて歸つた若い男、春光といふのを責めて、御長男の邦貞樣の居所を知らぬ筈はない。いへ〱と云つて、打つたり叩いたりしてゐる。が、をかしいのは、三左衛門などがこつそり春光をはいたはつてゐることだ。三左衛門は主命を裏切つて私情をなす人でないから、思ひやうによつては、師輔の內意でさうしてゐるので、責めてゐるのは邸內のものを僞瞞しようとする手かも知れない。だとすると、あの春光が今は大悲山の手下になつてゐるといふから、隨分をかしい風にもとれる――とか、あばたの金賣吉次といふ男がよく來るが、あの男の素性について、何か知つてゐることはないか――とか、前に湯殿を覗いてお闥の方を氣絕させた怪人があれからも度々現はれたが、お闥の方は絕對に秘密にしてゐるので師輔さへも知らずにゐる――とかいふやうな話――。

何しろこの相模といふ女が既に油斷の出來ない代物だから、その口から吐かれる言葉を聞くより先に、どういふつもりで自分にこんなことをいふかといふ、向ふの心持を考へねばならないのだから厄介だ。

うむ〱といつて聞いてゐるうちに、六波羅の入道淸盛の本邸へ來た。

映畫と演藝

ポンペイ最後の日公開 滿鐵協和會館で

リシエタ・イタリアナ・グランデイ映畫「ポンペイ最後の日」全十二卷は七、八の兩日午後六時半から大連滿鐵社員倶樂部主催のもとに協和會館で公開されるが、倶樂部傳票扱ひ並に現金賣は七日朝から、因に會費は大人五十錢、子供三十錢、會員外は八十錢だと

魔天樓

移動文藝派同人の原作を村田實がメガホンをとつて製作した探偵活劇映畫で一九二九年度日本映畫界に現はれた傾向映畫として注目された作品である

◆第一從來の日本映畫に比較して最も優れた點はこの一篇が甚だ映畫的に構成されてゐる事である、原作の良さも充分に認められるが村田監督が例へ米國の暗黑街映畫のお手本があるにしても從來の日本映畫の探偵物の圈外に踏み出して獵奇趣味に成功し、氣持の良い活劇によつて迫眞性に富んだ活劇を盛り上げてゐる

◆所謂新青年趣味の豐かな作品ではあるが、日本映畫の尖端を行つて見事にヒツトした新しい傾向映畫であると共に社會的知識も相當ハツキリとしてゐる、インテリゲンチアの多いことを誇るこの大連でこの作品がどの程度に歡迎されるかといふことも可成り興味ある問題である、と言つた風に觀賞さるべき作品である

◆俳優では原の中野、矢吹の高木それからお銀の入江とお妾の英が光つてゐる、そして監督の俳優指導もよく行屆き快適な演出を見せてゐる、そしてこの一篇を貫く俳優指導も大いに注目さるべきであり、そこに日本映畫の從來の嫌味と馬鹿らしさが解決されてゐる、見てゐてアレで良いのだと腑に落ちる演出である

◆青島順一郎のカメラもよく、雰圍氣を現はしそのカツテングも思ひ切つた點が推賞さるべきであらう、それにセツトの贅澤なのも目立つてゐる、全篇から受ける感じがチヤチでないといふことは誇るに足る村田監督の大きな成功である

今年の大連映畫街の急しいこと、四日から演藝館が三日替りで第二週の初日▲ゲイナー、フアーレル、ボーザージの「街の天使」を上映▲五日は帝國館が第二週に入り「不壞の白珠」を公開▲これはお先に旅順昭和館で上映して近來の記錄を破つて白熱的歡迎を受けた▲大日活は六日から第二週に入り「魔天樓」がフアンの興味を唆つてゐる▲歌舞伎座の喜樂會は久振りの芝居で初日から大入り續きで評判もいゝ▲矢張り映畫が忘れられないで安東から秋村宇野氏が正月休みを利用して飄然と來た▲お土産話は由良之助に花園百合子が臨落ちを忘れたやうな顏をして左褄をとつてゐるとのこと

夕刊 滿洲日報 一月六日

東鐵の準備漸く捗り歐亞連絡の復活近し
來る十日ごろ迄に期日を決定
東部線は既に開通す

【ハルビン特電六日發】新任東鐵管理局長ルドウイ氏は舊臘卅一日管理局の各課長及び次長等の任命を發表し二日東鐵東西兩線の鐵道從業員に對する配置を決定し東部線は既にポグラまで開通したが西部線は調査の結果牙克石より二キロの地點の鐵橋破壞され居るを十二名の技師一行を派し復舊に努めつゝあればウスリー及び歐洲との完全なる聯絡は八日乃至十日迄に決定する由

一萬の白系を馘首
新東鐵管理局長の手で

【ハルビン特電六日發】大連某所着電によれば露支調印後の新任東鐵管理局長は白系露人從業員一萬數名の馘首に着手したが露國人の運輸監督及び同副監督が五日附を以て馘首その血祭りに擧げられた、東部線國境ポグラニチヤナ方面は露支緊張當時破壞されたゝめ目下その復舊中なるが既に警備出動中であつた軍隊の引揚輸送を開始したゝめ浦鹽直通列車の開通も此處十日を出まいと見られてゐる、從つて同線の開通後は長春に新設された輸送調節機關は東鐵側によつて當然廢止されるであらうが滿鐵としては影響は無いと

中旬頃全線開通
歐亞連絡は廿日頃か

【ハルビン五日發電】新任東鐵督辦莫德惠氏は五日來着就任した、東西國境の支那軍は續々引揚げを開始し東鐵全線は十五日頃開通し歐亞連絡は遲くも二十日頃迄に復舊の見込みである

支那軍撤退開始
來廿日迄に原駐地へ

【ハルビン特電五日發】ハバロフスク議定書により支那軍は去る一日から撤退を開始し東西兩國境からは護路軍を殘し奉天軍は來る廿日迄に原駐地に撤退するに決し胡第二軍の部隊は洮昂線により、王第一軍はハルビンに集結の上南下するが、黑龍江軍總司令部は既に海拉爾に入つた、尚鐵道從業員中避難し來れる者約二千五百名は何れも滿洲里までの各驛に配置し歐亞聯絡の準備中、東部線はハルビン、ポグラ間は既に旅客列車運行してゐる

吉省重要會議

【吉林特電五日發】新任東支鐵道督辦莫德惠氏は奉天よりハルビンへ赴任の途次張作相氏に新任挨拶のためと稱し三日午前十一時三十分着來吉し直ちに張作相氏を訪問したが同夜は宋副官處長宅に宿り翌四日午前、午後にわたり省政府委員および軍署首腦者を集めて東支鐵道問題を審議したうへ同日午後五時十五分發ハルビンに向つた、なほ今回東北各省の黨務狀況視察のため來滿した國民黨中央執行委員吳鐵城氏も莫氏と同時に來吉し張、相氏に敬意を表したうへ共にハルビンに向つた

勞農各機關復活打合

【ハルビン特電六日發】ロシア側報によると、五日ハバロフスクにおいてソウエート國營機關の代表會議を開きダリバンク其他チエルソユーズシンジケート等の開設に關する打合せを行ひ東部線ウスリーとの連絡開通と共に各機關代表は來哈すると

在滿邦商發展策確立の急務
朝鮮銀行總裁 加藤敬三郎

滿洲の財界は過去數年來の不況を持續し特に邦人側は滿鐵の經營を除き概して萎靡沈滯の狀にあるは周知の事實である、而して滿洲に於ける政局が一昨年大變動を來した結果

在滿邦人 の經濟發展上最も望みを囑しつゝある日支間の交涉は何れも停頓のまゝ未だ解決の曙光さへ見出し難き狀態にあるは甚だ遺憾とせねばならぬ、而も支那側に於ては官商筋の特產買占め通貨の濫發による崩落、輸出入稅の增徵等を繰返しつゝあるのみならず、最近には東支鐵道を中心として露國との紛爭を釀し爲に一般商取引を阻滯すること甚だしきものがある、然るに一方滿洲に對する歐米側の經濟的進出は次第に顯著となり、米國は奉天を中心として民間商權の擴張に努め、英獨兩國も夫々市場の獲得に腐心しつゝある、今試みに此等外商進出の經過を見る爲歐洲大戰前の大正三年と昭和三年に於ける對南滿三港輸出額を標準として之を比較すれば米國は五百萬兩から一千九百六十萬兩に發展して約三倍九分の增加を示し、英國は香港を合せ四百七十萬兩から一千七百六十萬兩に、ドイツは百六十萬兩から八百萬兩に各增進して前者は三倍七分となり後者は五倍の激增を告げ、支那本部からは二千百萬兩より八千七百萬兩に進んで是亦四倍となつてゐるが、我國は地理的並に歷史的に

特別關係 を有しながら右同期間に於ける增率は三倍三分に止まり、他の何れよりも遜色あるは抑も何を語るか甚だ寒心に堪へざるものがある、加之滿洲各地に於て永年の間に築き成せる邦商の地盤は漸次華商に侵蝕され殊に北滿市場の如きに於ては一時邦商が總ての實權を支配しつゝありしに其後華商側は組織的の團結により次第に勢力を加へ今や同方面輸入の大半を其手中に收むるの勢ひなりといふ、斯くて我國が今や金解禁の斷行により國內諸般の整備をなし大に對外貿易の伸張を圖らんとする折柄在滿邦商が斯の如く其の活動範圍を狹められつゝあるは深く省慮を要する問題であると思ふ、元來在滿の邦人が今日の如く振はざるに至りしは大戰の好況時代に盲目的に躍進した反動にもよるべく、通貨の不安と諸取引の複雜なる關係にも因るであらうが、此間に處して邦人自體が果して最善の注意と努力とを續け來りしや此際

大に反省 を促すべきものがあらう、從來在滿邦人の通弊として世人の指摘する一二を擧ぐれば、何時迄も所謂出稼氣分で小成に安んずる、支那人に對して空漠なる優越感を抱き自然排日排貨の因を爲す、信用ある手腕ある支那人と協同して彼我の圓滿なる發展を策する考慮を缺く等が其の主なるものとされてゐる、在滿邦人が果して如斯缺陷を包藏するものとすれば元より之を改善すべきものではあるが、實は現在の如く滿洲に於ける支那側の官憲なり民衆なりが我國の滿洲に於ける歷史と現在の地位とを察せず、日支の提携によつて其文化の向上を期すべき使命を顧みず、苟くも利益ありと思ふものは悉く之を自家の手に收めんとし從つて滿蒙の開發上最も急を要する鐵道問題を始めとし其外商租權問題等約七十餘件に亘る彼我の交涉懸案に對し、誠意を以て之に應ずる色なき狀態の下に於ては滿洲に於ける我國の發展は非常に困難なる立場に置かれてゐるのである、尤も在滿の邦人がよく諸種の障害を排して自ら經濟的進出を試みることは元より推奬すべき所なれども、一般邦人の發展の爲めには先づ以て終始一貫した國策を確立して之に善處することが刻下の緊急事であらうと思ふ

走馬燈
荻川

書初

世態は走馬燈の如くに廻る、之に對し所感なからんや、此所感を捉えて讀者に問はんとするが本欄の目的である、新聞は報道機關なると共に、言論機關たるべし、そうして其言論は、新聞其者の言論でなく、そんな言論で讀者を指導せんとしたとて、もう讀者は餘りに進み過ぎて居る、新聞は將に寧ろ讀者の言論を迎へて、輿論の欄を表現するに努むべし、これでこそ眞の言論機關たり、また眞の報道機關たり得るものであるまいか。

◇

滿日紙が回春の劈頭に於て、博く讀者の說話を求めたも此精神であつたらう、從つてこれからも此精神を徹して行くのであろうが、獨り滿日紙のみならず、滿洲でそれとの同業が、みな此徑路に進みつゝあるとも觀る、餘處のことは暫く措き、滿洲の新聞が、それには雜誌を含んで一時好景氣時代に於ける黃金の浪波に覆はれたようなこともあつた、亦其反動で、否其餘弊で好景氣時代が消えても、新聞や雜誌が淸淨ならぬ黃金を狙ふ。

◇

悉くの新聞、悉くの雜誌が、悉く斯うであつたと云はぬ、亦斯んな時代も過去だが、斯んな時代がありし故に、悉くの新聞雜誌はちよつと其光明を鈍らした、讀者は新聞雜誌の重んずべきを知るも、之と親まうとせぬ、邦人の和衷協同、殊にそれが滿洲に高唱されるが、其讀者たる邦人と、新聞雜誌との間に云ふも云はれぬ障壁がある、强て言はうなら、讀者からの敬遠主義か、然るに今はどうやらそれが取除かれそうなるは嬉しい、是非とも之は取除かねばならぬ。

◇

烏滸がましいが、走馬燈は出發點をこゝに採つた、さうして少くも讀者の敬遠主義、先づ新聞雜誌の紙面から去りたいのである、それには話題が必要となる、探るに足らぬ話題かも知れぬが、探れたら走馬燈から之を探つて貰ひ、否けなければ、讀者から話題を出して貰つて、それで滿洲邦人の言論に、一致は無理かも知れぬが、關聯だけを見出したい、而も斯うしたことを、唯滿日紙に獨占させようと云ふ譯でない、走馬燈がそれに一滴の差水ともなつて、滿洲言論界が之で賑はふなら、幸甚これに過ぎないのである。

呼倫貝爾は至極平穩

【ハルビン特電六日發】海拉爾よりの第一報によると同地は呼倫貝爾政府と自警團の手にて完全に警備され一時避難した成德廳長其他は既に歸廳し極めて平穩で六十餘名の邦人も無事、食糧は本月末までの分はあり、米、砂糖、麥粉缺乏してゐるとあり近く我總領事館にては十日頃救濟列車を派する筈

東鐵露支幹部何れも出勤す

【ハルビン特電五日發】六ケ月の久しきに亘り紛爭せる東支鐵道も一九三〇年の新春を迎へ露支幹部は和氣靄々の裡に四日からルドウイ局長以下出席勤務し始めた

伊國治廢問題公文書傳達

【ローマ四日發電】イタリー政府は四日駐支イタリー公使に對し領事裁判權問題に關する公文書を國民政府に傳達すべく訓令を發した右公文書內容は支那に於けるイタリーの領事裁判權は一九二九年の伊支條約に規定された通りである事を再度言明したものである

解散を覺悟して總選擧準備に着手
內務當局地方長官に訓令して
各地の情勢を調査

【東京五日發電】休會明け議會の解散を豫期して內務省は新春と共に愈々本筋の選擧準備に着手し警保局では大塚警保局長を中心に各地方長官に訓令して各地の選擧情勢を報告せしめ嚴秘裡に萬遺算なき對策を練つてゐる而して內務省では差當り選擧法及び之が施行規則の改正は間に合はないので應急的に省令一部の改正投票所の增設其他現行法の嚴正なる適用を以て前回の缺陷を補はんとしてゐるが或は近く更に地方部長級の一部に異動が行はるゝやも知れぬと見られてゐるが今日となつては解散の一途を採る外方法はあるまい若し解散になつても準備はすつかり出來てゐる、內務當局としては現行法の嚴正なる運用と取締を期し選擧費を尠くして選擧界の廓淸を圖るのみだ、地方官の異動などは考へてゐない、投票日は休日にするが良いと思つてゐる今回の選擧にも新政黨の進出は困難だらう、日本の現狀では既成政黨に新人が躍出して內部から改革して行くのが最も適切と信じ其方針で進んでゐる

解散は既定方針
民政黨の勝利は必然
代議士 永田善三郎氏談

解散回避、あんなことが出來るものではないよ、政治は勢ひだ、誰が何といつても、この第五十七議會は解散の外はないよ、安達氏を首め

政府の肚 はチヤンと決定してゐるのだ、濱口總裁だつて大勢を如何ともすべからず既に覺悟をしてゐるのだから、このまゝ解散と行くに決つてゐる、政友會だつて覺悟して、總選擧の準備に全力を傾けてゐるよ、小泉らの解散回避運動、あれも小泉のやることだから何のためか分つたものではないのだ、これを機會に彼も顏出しするともいふが、先生のことだからアテにはならぬ、何れにしても解散は

既定の事實 だが、さて解散を何時やるかの時期の問題になるが、二十一日の再會に次ぐ首相の施政方針の演說、それに對する反對黨の質問といふやうな議政壇上の花々しい對抗の一舞臺で行はれるだらうが、そこに朝野兩黨の睨み合といふものがあらう、併し今度の議會は政府黨が少數なのだから何といつても解散は免れぬよ

それからいよ〳〵解散となつて總選擧だが、無論

民政黨が 勝つことは既定の事實だ、たいしたこともあるまいが政變が起らぬ程度に勝つよ

滿蒙開發に關して隔意無き意見交換
張氏が日本實業家と

【東京特電六日發】張學良氏が日本實業家と懇談し日支間の經濟的提携其他につき双方の隔意なき意見交換の意あり、奉天の滿鐵公所にその斡旋方を依賴した事は既報の通りであるが之につき古仁所滿鐵公所長は舊臘上京し滿鐵を中心として東京及び大阪の各有力實業家と會見し此際能ふ限りの希望實業家の視察團を組織し東北四省の富源開發その他に關する實地視察を行ふ樣勸誘してゐるが近くその實現を見るであらう

七十三名の增加
民政黨の選擧觀測

【東京五日發電】政府並に與黨に於ては此際凡有解散回避の策動を一蹴して休會明けの議會に臨み劈頭政府の主張を明かにすると共に反對黨側の主張を聽いた上憲政の大道に基き一擧解散を斷行することゝなつてゐるが選擧對策としては公認候補を約三百名に限定し選擧を行ひ其の結果約二百四十六名(現在より七十三名增加)の絕對多數を獲得し得べしとの成算を得るに至つた模樣である、與黨側の調査に依ると增加數は關東十四名東北、北海道十一名、北陸五名、東海九名、近畿十二名、中國六名四國五名、九州十一名計七十三名增加すべしと稱してゐる

無產派候補八十餘名
當選十五名內外

【東京五日發電】無產各派では休會明けを待つて一齊に議會解散要求運動を開始すると共に總選擧の具體的準備に入る筈であるが、各黨の立候補者數は社民黨約三十五名、日本大衆黨約二十五名、勞農黨約七名、戰線統一協議會約九名、其他合計八十餘名に上り當選確實と見られてゐるのは現議員の外は社民片山哲、岡崎健(神奈川第一區)日本大衆黨杉山元次郎(大阪第五區)氏等であるが其他各黨を通じて十五名の當選は疑ひなきものと見られてゐる

犬養總裁靜養

【東京五日發電】犬養政友會總裁は夫人同伴五日午後三時四十五分東京驛發靜養の爲め熱海に向つた

高等學務兩課長典獄等けふ着任
スポーツの御影池課長語る

六日入港のうらる丸には內地より新任の關東廳高等課長松田芳助、學務課長御影池辰雄、典獄永田正之助の三氏が孰れも家族を引連れ着任したが埠頭には市內各學校長、四署高等係主任及び各關係者の出迎へで賑はつた新學務課長の御影池氏は有名なスポーツ愛好家で氏は語る

滿洲は初めてで未だ西も東も判りませんので宜しくお願ひ致します滿洲は運動が盛んださうで關東廳には附屬の體育研究所があると聞いて居ますが力を入れて見やうと思ひます、內地に於ける學生思想問題も最近喧しくなりましたが滿洲の學生には幸ひ不良分子は少い樣ですね

法相近く園公訪問

【東京五日發電】渡邊法相は近く園公を訪ひ疑獄事件の經過につき說明報告することゝなつた

人事

▲松田芳助氏(關東廳高等課長)栗子夫人令息令孃同伴六日入港のうらる丸にて着任
▲マキノキネマ俳優一行八名 牧野滿男氏に引率され同上來連
▲永田正之助氏(關東廳典獄)タマ子夫人令孃同伴同上着任
▲津田藤右衞門氏(陸軍技術本部砲兵大佐)同上來連
▲島自三氏(陸軍野砲兵學校砲兵大佐)同上
▲御影池辰雄氏(關東廳學務課長)セン子夫人令息令孃同伴同上着任
▲山崎元幹氏 五日夜歸連
▲瀧村弄吉氏 同上
▲永田善三郎氏 五日夜朝鮮經由來連ヤマトホテル宿泊六日旅順に太田長官を往訪八日發うらる丸にて歸東の豫定
▲木部守一氏(日滿倉庫會社々長)八日出帆のばいかる丸にて赴任決定
▲宇佐美寬爾氏(滿鐵々道部長)舊臘より風邪のため自宅療養中のところ六日より出社

八日の市會議事
石本案を附議可決し
辭職問題圓滿解決か

大連市長問題は遂に田中民政署長の調停により和解を告げたが該調停案に基き第四十四回市會は八日午後二時開會することになつた、而して曩に市會で決議を見た石本

辭職勸告 の意見書(太田長官、田中署長、石本市長宛三通)は監督官廳より違法のものとして却下されたるに就き之を撤回議長より報告すると共に意見書決議と共に成立を見た大連市事務檢査委員會は合法的のものとして存置される模樣である、尙曩に市參事會で同意を得た衞生並に市場施設改善の爲臨時市場委員十三名、臨時衞生委員十三名を設置せんとする市長案を同市會に附議することゝなつた、以上は何れも

調停案の 內容を爲すもので市會側が大讓步を敢てし殆ど面目丸つぶれの觀がある、而して之に殉職することは既定の事實と謂はれてゐるが其時期については民政署長と市長の間に諒解あらんも窺知し難く一月下旬、二月上旬等種々の臆測が行はれてゐる

大觀小觀

いよ〳〵議會は解散。

◇

落ちつく先は總選擧。

◇

政府黨かつか、政友會が勝つか、その他中立諸會派、無產派から何人が當選するかゞ問題。

◇

南は政府、治廢や關稅自主で騷ぐ。御苦勞千萬。

◇

イギリス、味をやる。佛や伊が强く出る。昭和五年も支那は多事多端。

昭和五年 大連繪曆
三月　斯文

交通事故益多くなり、通勤通學には大抵鋼鐵製の甲冑を着て出かける、それでも少し注意を怠ると一日でぼろ〳〵にされる。勤人はこの甲冑の月賦でいづれも大弱り

遼陽工場閉鎖の見合せ陳情
滿鐵當局へ再び委員派遣
遼陽市民大會決議

【遼陽特電六日發】遼陽滿鐵工場の閉鎖は在住邦人四千名中から忽ち一千名を減ずるのみならず他地方と異り何等生產的商工業によりて之を補ふに困難なるため在住民の脅威は甚大にして

歷史ある 遼陽に永住を覺悟してゐた者第二の故鄕より轉住する者或は同業者にて悲鳴を揚げてゐる、舊臘來再三有志を滿鐵本社に訪問せしめ折衝しつゝあるも閉鎖後の對策未だ樹てられず歲暮廿六度の五日午後二時から遼陽座において市民大會を開き對策の研究中につき當分工場閉鎖は發表を見合せられたしとの悲痛なる決議をなし同夜實行委員會から在京仙石總裁を始め大連本社の大平副總裁、大藏、藤根兩理事、保々地方部長宛決議の要旨を電請すると同時に特別委員を赴連せしめ

滿鐵當局 に懇願せしめ場合によつては上京委員を派し仙石總裁に遼陽市民の苦衷を愬へることになつた、本問題は今や重大なる社會問題化せんとし識者は憂慮し緩和策に腐心しつゝあり

天氣豫報

七日(北西の風)晴

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下一一、一	零下一五、七
旅順	同 九、三	同 一五、一
營口	同 一四、〇	同 二三、五
奉天	同 一六、六	同 二六、一
長春	同 二〇、二	同 二八、五

聖上、代々木原頭に諸兵を閲はせらる
陸軍はじめの觀兵式

【東京五日發電】大元帥陛下には來る八日午前十時から代々木練兵場に陸軍始め觀兵式を閲はせらるため在京近衞、第一兩師團各部隊は六日午前十時から豫行演習を行ふ事となつた、なほ八日には陛下には午前九時二十分宮城御出門行幸あらせらるゝと拜承する

聖代彌榮ゆ 宮中の新年御宴
玉音朗々勅語を賜ふ
豐明殿に百官千餘名をお召

【東京五日發電】榮光と歡喜に輝く昭和第五春を壽ぐ宮中新年宴會は恒例により五日豐明殿で華やかに開かせられた、御召にあづかつた晴れの文武顯官達の自動車、馬車等が新春の陽光なごやかな雪近き中を燦然と織るが如く宮城二重橋を參内する、聖代彌榮えの喜びと榮譽の錯綜反響の情景である、十一時四十分秩父宮殿下を始め奉り

在京の各皇族殿下、ベルギー大使バツソンピエール氏以下各國使臣、東郷、山本兩大勳位、濱口首相以下各大臣、高橋、清浦、以下前官禮遇、倉富、平沼樞府正副議長等宮中席次第一階より十八階に至る文武官等約一千名が大禮服、正裝色とりどりに美々しく飾つた姿で宮中に參入し終るや式部官の誘導にて豐明殿を中心に綺羅まばゆきばかりの宴殿定めの席に夫々着席、天皇陛下の出御を待ち奉ることこの時天皇陛下は龍顏麗しく諸員の最敬禮裡に陸軍様式御正裝の

大勳位菊花章頸飾その他の勳章を御佩用あらせられて一木宮相、林式部長官の御先行、各皇族殿下、奈良侍從武官長以下扈從豐明殿正面玉座に着かせられ諸員の最敬禮を受けさせられて玉音もまた本位につく、次で陛下は諸員いと御力強く優渥なる勅語を賜つた、濱口首相は玉座前に參進群臣を、白國大使バツソンピエール氏は各國使臣をそれぞれ代表して奉答詞を奉り茲に御宴に入らせられた 陛下は皇族方、使臣、重臣と親しく酒饌を召され諸員は

聖壽の無窮を壽いで宮内省樂部の萬歲樂、歲の始めを壽ぐ樂の音興を添へあげる裡に酒饌を賜つた、かくて陛下には午後零時五十分御機嫌麗しく入御、諸員また聖恩に感泣して退下し晴れの御宴は終了した

勅語

新年ノ佳辰ニ方リ祝宴ヲ開キ各國代表者並ニ諸大臣等ト此ノ歡ヲ偕ニスルハ朕ノ滿足スル所ナリ玆ニ友邦ノ元首ノ健康ヲ祝シ併セテ交際ノ益々親密ナラムコトヲ望ム

濱口首相奉答

玆に新年の佳辰に方り群臣を御宴に召され且つ優渥なる勅語を賜ふ臣等感激の至りに堪へず臣雄幸群臣に代り聖恩の厚きを謝し

白國大使奉答

……し謹て寶祚の無疆を祈り奉る 陛下より賜りたる優渥なる勅語に對し外交團を代表し陛下に至深の謝意を致すは本使の光榮とする所なり、本使等の茲に代表する各國君主及元首に於ても亦陛下の勅語に對して深く滿足せらるべきことゝ信ず、本使等は新年に際し恭敬なる祝詞を陛下に致すと共に衷心より陛下、皇后陛下、皇太后陛下及皇族各殿下の健康を祈り奉る、尚ほ本使等は帝國の安寧及其の國民の福祉並に日本國と其の友邦との交誼親善の爲めに陛下の治世の隆昌にして悠久ならむことを懇禱す

皇太后陛下
御祝詞御交換 きのふ御參內

【東京五日發電】皇太后陛下には天皇陛下と新春の御祝詞御交換の爲五日午後一時四十五分東御所御出門、宮城に御參內あらせられ御內儀にて 天皇陛下と御對面、御祝詞御交換のうへ種々御物語あり、照宮様も御參御遊ばされて御親子御團欒のうへ午後四時御歸還遊ばされた、なほ 皇后陛下にはまだ御服喪中とて御遠慮あらせられた

けさ、はなぐしく 大連消防の出初式
電園下に精鋭の機器を繰出して 大いに威力を示す

恒例の消防出初式は六日午前九時から電氣遊園下大廣場で華々しく擧行された、この日凍てつく寒さに拘らず觀衆多數詰めかけて景氣を添へる、定刻には警笛の音勇ましく大連消防屯所、小崗子、沙河口の各分屯所、非專務員等百十四名は梯子車、喞筒車、水管車、運搬車等々、精鋭を誇る消防機器を操縱し晴れの出初式に乘込み今井總指揮官の指揮の下に整列直に尾崎大連署長を初め大內小崗子署長、久下沼沙河口署長は原田總指揮官を先頭に人員及び機械器具の點檢を行ひ法被姿の勇肌で非專務員の鮮かな梯子乘り、放水演習、梯子自動車操法など驚くべき文明機械力の威力を示し喝采を博した、それより尾崎大連署長の訓諭に次いで伊東組頭に目錄授與これに對し伊東組頭より答辭あり同十時半盛大裡に閉式した

埠頭の出初式

埠頭消防出初式は六日午前十時半より東海岸廣場に於て宮本消防監督指揮の下に擧行されたが、中尾水上署長、上野警務主任、秋山埠頭長の檢閲あり防火演習を行つて十一時四十分終了した

兄哥連が 自慢の腕を
東京の出初式

【東京六日發電】お江戸名物消防出初式は六日午前九時四十五分より新春の陽うらゝかに宮城の松に映ゆる二重橋前廣場にて擧行された早朝から繰込んだ消防隊は警視廳管下の十九署千二百名初江戸の昔からの消防組四十組千五百名、優良消防組代表隊三十、百七十八名に各府縣消防組代表も參加した式は午前九時四十五分の號砲を合圖に先づ軍樂隊の「君ケ代」吹奏裡に國旗を掲揚し全員

宮城を 奉拜、それより丸山警視總監は警視廳幹部や內田消防部長を從へ整列した三千餘名の檢閲をなした、終つて消防手大島天郎君初め組員表彰者、組頭の表彰を行つたのち演技に移り消防體操、雛壇救助梯子、自動車作業、木遣り行進模擬火災等と哥兄連自慢の腕を見せ二萬餘の參觀者をやんやと云はせ再び國歌奏樂裡に國旗を下しめでたく零時終了した

木遣音頭も勇ましく けふ大連で行つた出初式

セ將軍又來連

六日入港のうらる丸にてセミヨノフ將軍が義妹ニキチン(三□)を連れミユラー氏と僞名し飄然來連したが、氏は當分星ヶ浦ヤマトホテルに滯在し近々天津か或は上海に赴くと

剃刀で心中沙汰
婦人タイムス記者と不遇のなじみ酌婦

市內逢坂町八六番地婦人タイムス記者高木喜七(三□)は元旦午後五時ごろ馴染の逢坂町吾妻樓抱酌婦ミサオこと桑野マツエ(二□)に登樓流連し四日午後九時ごろ、ミサオに情死を迫つたが、女も身の不遇に語り明かして同意し、兩名はウヰスキーを强かあほつてカルモチンを嚥下したが死に切れず、洋剃刀で心中すべく先づ男女の指を斬つてしたゝる血をばすゝり合ひそれより二人の腕を結び合ひ腕首の動脈を斷つて苦悶してゐるを家人が發見、大連署に屆出た、同署の大崎警部補檢視を遂げ、男女を田邊醫院に收容手當を加へた結果生命は取り止めた

悲戀の宮下博士
助手の若い女醫と結婚
今は藤原義江氏へ走つた あき子夫人の幸福を祈る

【東京六日發電】昭和二年秋あき子前夫人が藤原義江氏の下に走つて以來悶々の日を塗り世間から同情の目を以て見られてゐた醫學博士宮下左右輔氏は優しく若く美しいひな子(二□)さんを迎へて久し振りに昭和五年の新春を祝つたひな子夫人は東京女子醫專出の女醫で舊姓は水谷、大正十二年以來宮下博士の下に助手として働いてゐたもので、あき子前夫人の戀愛沙汰を淋しく眺めてゐる博士の唯一の相談相手となつてゐるうち話が進み遂に去る二十五日結婚式を擧ぐるに至つたものである、なほあき子夫人との間に出來た綾子(一□)和子(□)の二令孃は博士の心遣ひで祖母に當る鎌倉の松永つね子刀自に預けることゝなり今後父博士とは別居することになつた、博士は「あき子に對しては今は寧ろ藤原氏との間が幸福であれと思つてゐる位である」と語つた

數奇な運命に泣くをんな
酌婦、女中、女給と轉々して 大連署で保護をうく

叔父は高等工業校長の榮職にあり身は高女出の才媛とうたはれた若き女性が酌婦、女中、女給……と人生の惡路を轉々、數奇な運命を辿りつゝ今は大連署の保護を受けてゐる……市內濱連町一丁目ベニスカフエー女給古澤富士子(二□)は相當の家庭に生れ、愛知高女を卒業後、琴、舞、生花などを仕込まれ、才媛といはれた女であるが、運命の

惡戯か 一昨年不良少年に誘拐され、鹿兒島縣相良郡みどり樓へ前借九百圓で酌婦に賣飛された、樓主は富士子に客取りを强て虐待し淚の日を送つてゐたが、その時豐田、中井の兩周旋屋から大連は金儲けがあるとの口車にウカと乘せられ昨年末來連、市內美濃町奈良屋旅館に投宿した、ところが中井某は稀代の色魔で富士子を脅迫して情交し、奧地に賣り飛ばさんとする形勢があるので、富士子は初めて誘拐されたと悟り身の保護方を大連署に訴へ出たものである、同署保安係では女の境涯に痛く

同情し 前樓主に返濟すべき前借九百圓を月賦で返えさすやう取敢ずベニスカフエーで働かせる事にしたが豐田中井兩周旋屋は誘拐の嫌疑で取調中

マキノの男女優
けさ賑々しく乘り込む

市內連鎖商店街常盤座開館祝ひのため招かれたマキノプロダクシヨンの一行中根龍太郎、根岸東一郎、砂田駒子ほか八名は牧野滿男氏に引率され六日午前九時入港のうらる丸にて來連したが瀟洒たる年襲姿の砂田駒子初めいづれも大元氣、牧野氏は語る 大晦日に電報で急に決定した次第で本日から三日間常盤座に出場しまして挨拶傍々簡單なレヴユを演ります、歸途は朝鮮を廻つて下ノ關で又二館挨拶に出る豫約がありますので忙しんです と出迎ひの小泉氏と共に自動車で直ちに常盤座に向つた、なほ一行と共に來連を傳へられてゐた谷崎十郎は撮影過勞の結果痔を傷め休養のため來なかつた(寫眞は一行)

獨逸船の船員が拳銃彈丸の密輸
三十餘名珠數つなぎ

五日午後一時半船員姿の一支那人が埠頭構內を出でんとするを水上署員が發見取調べたところ、右は當日天津より入港のドイツ船オウデルグールク號の火夫浙江省定海縣舟山生れ李河富(二五)といひ、身體中にオートマチツク拳銃十挺を所持してゐた、一方オーデルクールク號に赴き船內を嚴重に搜査せるところ更にモーゼル一號拳銃十挺、オートマチツク拳銃八十三挺彈丸七千七百四十一發を發見したので同船員全部三十名を水上署に引致し取調べた結果、首謀者は同船の火夫章鳳(三五)といひ既に逃走を企てゝゐた、なほ船中に拳銃隱匿せる見込で六日更に水上署では刑事總掛にて搜査を續けてゐる

郊外荒しの强盜捕はる

五日午後八時ごろ市內西公園町を徘徊中の擧動不審の男を大連署員が取押へ取調べると右は山東生れ秦喜中(二七)張□□(二九)といひ、一昨年四月四日午後八時ごろ市外大連灣鹽電七一番地、馬天智方に押入りピストルを發射し家人に傷を與へ小洋八圓八十錢を强奪逃走した郊外荒しの强盜犯人と判明した

貴金屬商が自殺未遂
妻を失つたのと負債を悲觀して

市內西公園町百七番地貴金屬商井上吾好(三□)は四日午前九時ごろ自宅階下に於てリゾールを嚥下し自殺を圖つたのを同居人中本喜代太が發見、近藤醫師の手當を受け生命を取り止めた、自殺の原因は昨年十月愛妻を失ひてより快々として樂まずそれに取引先に三千餘圓の負債があり、辨濟の法がつかぬのを悲觀した結果らしい

一等卒列車に觸れ重傷

步兵第卅□聯隊第六中隊一等卒野々口俊一(二三)は五日公用を帶びて大房身に至り午後十一時十四分滿鐵線下り線二六キロ、六二〇米の地點にて貨物第四五列車の機關車に觸れ兩足背部及び右頸部に二ケ月を要する重傷を負ふた、急報により大連署から藤井司法主任現場に急行原因其他取調中であるが野々口一等卒は大連衞戍病院に收容手當中である

精神病者五名燒死
樺太慈惠醫院の火事

【豐原六日發電】五日午後六時半樺太豐原町樺太慈惠醫院の精神病者監置室より出火し忽ち火は全病舍に擴がり收容中の精神病者五名は嚴重な金網鐵格の二重圍ひの中から出ることが出來ず遂に全部燒死した、原因取調中なるが患者の□□火鉢あり、一方にはストーヴからの失火でないかとも言はれてゐる

大相撲
新番附發表 初日は九日

【東京五日發電】春場所大相撲番附は今朝五時左の如く發表されたが初日は九日、十一日間興行である

東方		西方	
張出大關	常陸岩	張出大關	能代潟
橫綱	常の花	橫綱	宮城山
大關	大の里	大關	豐國
關脇	玉錦	關脇	錦洋
小結	若葉山	小結	朝汐
前頭	天龍	前頭	眞鶴
同	武藏山	同	幡瀬川
同	和歌島	同	吉野山
同	信夫山	同	雷の峰
同	玉碇	同	大蛇山
同	鏡岩	同	古賀浦
同	山錦	同	太郎山
同	清水川	同	劍嶽
同	外ヶ濱	同	星甲
同	新海	同	寶川
同	荒熊	同	汐ヶ濱
同	常陸島	同	若瀬川
同	伊勢の濱(藤の花改め)	同	朝光
同	常陸嶽	同	東關
同	出羽嶽	同	池田川
幕下十兩	若常陸	幕下十兩	綾櫻
同	綾の浪	同	大汐
同	藤の里	同	岩木山
同	錦花山	同	大島
同	沖津海	同	島ヶ峰
同	駒錦	同	石山
同	諏訪錦(改め)		
同	霞ヶ浦	同	羽後響
同	晴の海	同	肥州山
同	荒浪	同	高の花
同	大鶴	同	常昇
同	常盤野	同	海光山

朝汐小結に榮進

【東京五日發電】場所毎に好角家の人氣を背負つてゐた男女川は此の場所から朝汐と改名して小結の榮位に進んだ、今年廿八歲の男盛りでもう二、三年中には橫綱とさへ期待されてゐる、初土俵は大正十三年春場所で昭和二年一月十三年一月入幕、身長六尺二寸、體重四十貫、小手投一點張りで現在は高砂部屋唯一の至寶である

平安異香 (217)

葉多默太郎 作　中一彌 畫

奔流（二六）

「お前さまは、源入郎どの」
と呼ぶ女性の曲者——
源入郎は苦々しげに云つた。
「さうです。源入郎です」
すると女は、クツ〳〵とてれたやうな笑をして、
「それは危なかつた。夢にも知らないで——とんだ曲者だつたのだ。反對に押へられてしまひました」
女はお臈の方附添の、女中頭相模だつた。
夜陰に、怪しい曲者と思つて、上つて來るので待つていきなり廻を切つたのだ——と相模はいふのだつたが、この夜陰に、たつた一人で外廓をうろ〳〵してゐたとすると、相模も怪しくないことはない。源入郎にしても、突込まれると一寸困る立場にある。結局双方ともに、默つて別れるより仕方がなささうだつた。

が、源入郎が立ちかゝると、
「源入郎どの」
相模が呼ぶのだつた。
「お耳に入れたい事もある。一緒にそれまでおいでなさりませぬか」
「……」
源入郎は少時は答へられなかつた。清盛が見込んで犬に使つてゐる程の女である、どんな肚があるか知れたものでない。
「それまでと？——仰しやると何處へおいでになるのか？」
「御心配なさいますな——お耳に入れたいこともあり、お力をお借りしたいこともあつて、この間から一度、お會ひしたいと思ふてゐたところでございます。尤も、これは私一量見ではございません。左衞門樣の御意見もあつたことでございます」
「左衞門——は、どの左衞門？」
「藤城左衞門宗重樣、入道殿の御用人の、……」
「分りました」
「すぐおいでなさいますか」
「とにかく伺ひませう」
使臨に使はれてゐる捕吏が、使臨の長官である勸修寺の邸へ、夜盜のやうに忍びこまうとした不始末には一言も觸れないで、やんわりと自分を抱きこまうとする相模の肚を、源入郎はいろ〳〵に考へて居た。
清盛の隱密である相模だ。隱密はあくまでも隱でなければならない。露見したところに使命は盡きる。それが、のつぴきならぬ所を見られたので、わしをどうとかしようといふ肚か？——
併し左衞門の話は本當かも知れない。左衞門の名前は、ごく自然に、内から出た言葉のやうだつた——とも思ふ。
とにかく行く所まで行つて見よう——
星明りを頼りに、源入郎は相模に並んで歩いた。歩きながら、相模は問はず語りにいろ〳〵な事を話した。
師輔の病的な好色には困る。又この前の、蒔繪師の娘だといふ小娘を、何處で見付けたのか連れて來て、ぐづ〳〵いつて困らせてゐる——小娘と一緒に連れて歸つた若い男、春光といふのを責めて、御長男の邦貞樣の居所を知らぬ筈はない。いへ〳〵と云つて、打つたり叩いたりしてゐる。が、をかしいのは、三左衞門などがこつそり春光をはいたはつてゐることだ。三左衞門は主命を裏切つて私情をなす人でないから、思ひやうによつては、師輔の内意でさうしてゐるので、責めてゐるのは邸内のものを僞瞞しようとする手かも知れない。だとすると、あの春光が今は大悲山の手下になつてゐるといふから、隨分をかしい風にもとれる——とか、あばたの金賣吉次といふ男がよく來るが、あの男の素性について、何か知つてゐることはないか——とか、前に湯殿を覗いてお臈の方を氣絶させた怪人があれからも度々現はれたが、お臈の方は絶對に秘密にしてゐるので師輔さへも知らずにゐる——とかいふやうな話——。
何しろこの相模といふ女が既に油斷の出來ない代物だから、その口から吐かれる言葉を聞くより先に、どういふつもりで自分にこんなことをいふかといふ、向ふの心持を考へねばならないのだから厄介だ。
うむ〳〵といつて聞いてゐるうちに、六波羅の入道清盛の本邸へ來た。

映畫と演藝

ポンペイ最後の日公開　滿鐵協和會館で

リシエタ・イタリアナ・グランデイ映畫「ポンペイ最後の日」全十二卷は七、八の兩日午後六時半から大連滿鐵社員倶樂部主催のもとに協和會館で公開されるが、倶樂部傳票拔ひ並に現金賣は七日朝から、因に會費は大人五十錢、子供三十錢、會員外は八十錢だとある

◇一魔天樓一◇

移動文藝派同人の原作を村田實がメガホンをとつて製作した探偵活劇映畫で一九二九年度日本映畫界に現はれた傾向映畫として注目された作品である

◆第一從來の日本映畫に比較して最も優れた點はこの一篇が甚だ映畫的に構成されてゐる事である、原作の良さも充分に認められるが村田監督が例へ米國の暗黒街映畫のお手本があるにしても從來の日本映畫の探偵物の圏外に踏み出して獵奇趣味に成功し、氣持の良い活劇によつて迫眞性に富んだ活劇を盛り上げてゐる

◆所謂新青年趣味の豐かな作品ではあるが、日本映畫の尖端を行つて見事にヒツトした新しい傾向映畫であると共に社會的知識も相當ハツキリとしてゐる、インテリゲンチアの多いことを誇るこの大連でこの作品がどの程度に歡迎されるかといふことも可成り興味ある問題である、と言つた風に觀賞さるべき作品である

◆俳優では原の中野、矢吹の高木それからお銀の入江とお姿の英が光つてゐる、そして監督の俳優指導もよく行屆き快適な演出を見せてゐる、そしてこの一篇を貫く俳優指導も大いに注目さるべきであり、そこに日本映畫の從來の嫌味と馬鹿らしさが解決されてゐる、見てゐてアレで良いのだと腑に落ちる演出である

◆青島順一郎のカメラもよく、雰圍氣を現はしそのカツテングも思ひ切つた點が推賞さるべきであらう、それにセツトの贅澤なのも目立つてゐる、全篇から受ける感じがチヤチでないといふことは誇るに足る村田監督の大きな成功である

今年の大連映畫街の急しいこと、四日から演藝館が三日替りで第二週の初日▲ダイナー、フアーレル、ボーザージの「街の天使」を上映▲五日は帝國館が第二週に入り「不壞の白珠」を公開▲これはお先に旅順昭和館で上映して近來の記録を破つて白熱的歡迎を受けた▲大日活は六日から第二週に入り「魔天樓」がフアンの興味を唆つてゐる▲歌舞伎座の喜樂會は久振りの芝居で初日から大入り續きで評判もいゝ▲矢張り映畫が忘れられないで安東から秋村宇野爾氏が正月休みを利用して飄然と來た▲お土産話は由良之助に花園百合子が臨落ちを忘れたやうな顏をして左褄をとつてゐるとのこと